

2024年5月14日

株式会社みずほフィナンシャルグループ

株式会社みずほ銀行

みずほ信託銀行株式会社

みずほ証券株式会社

みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社

アセットマネジメント One 株式会社

「インパクトビジネスの羅針盤」の公表について

みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）をはじめとした、みずほグループ会社7社は、本日「インパクトビジネスの羅針盤」（以下、「本羅針盤」）を公表しました。

現代社会が様々な社会・環境課題に直面する中、各々の企業は社会課題の解決と自社の企業価値の向上を同期させることを求められています。その実現には、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な変化や効果[※]であるポジティブ・ネガティブ双方の「インパクト」を経営に取り込むことが重要となり、各企業は自らのあり方や企業価値の算定方法の再考を迫られています。答えはまだ出ておりません。

※(出典)GSG 国内諮問委員会

本羅針盤は、経済・社会全体にインパクトの概念が広がっていくための一助とすべく、インパクトに関する考え方を整理した上で、インパクトビジネスの可能性や取り組み方針などを示したものです。

〈みずほ〉のインパクトビジネスとは、①サステナブルな社会の実現を目指し、金融と金融を超えたサービスの両面でお客さまの事業活動に貢献する、②お客さまとの多様な価値共創を通じて意図をもってインパクトを創出する、そして、③インパクトと収益の創出の好循環の実現と金融資本市場の活用を通じたお客さまの企業価値向上の実現に貢献する取り組みです。

〈みずほ〉は「ともに挑む。ともに実る。」のパーパスのもと、価値共創のパートナーとしてグループの総合力を結集し、社会・環境課題の解決に貢献していきます。

【インパクトビジネスの羅針盤 URL】

<https://www.mizuho-sc.com/company/initiatives/sustainability/finance/pdf/compass.pdf>

「インパクトビジネスの羅針盤」エグゼクティブ・サマリー

» めざす姿：お客さまと〈みずほ〉による価値共創

お客さまとともに、インパクトと収益の創出の好循環を実現し、社会課題の解決と企業価値の向上を実現する

» 〈みずほ〉のインパクトビジネス

サステナブルな社会の実現を目指し、金融の枠組みを超えてお客さまの事業活動に貢献しながら、お客さまの意思決定や事業経営にインパクトが取り入れられるよう働きかけを行い、お客さまとともにインパクトと収益を創出し企業価値の向上の実現を目指す取り組み

» インパクトビジネスの可能性

「イノベーション」… 社会課題の解決に不可欠なイノベーションを促進

「企業」… 新しい“モノサシ”であるインパクト測定・評価により企業価値の向上を実現

「金融機関」… リスク管理を高度化し、事業機会の創出に貢献



〈みずほ〉の強み

- ✓ 創業以来、産業・事業の発展に貢献してきたアイデンティティ
- ✓ 新しい“モノサシ”に必要となる、社会・環境知見、産業知見
- ✓ お客さまをはじめとした多様なステークホルダーとのつながりと、それを支える総合金融力

以 上

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO